



弘前市内で開催する「弘前大学COIヘルシーエイジング・イノベーションサミット2021」のチラシ

健康の未来考えて

弘大COI・あす弘前でサミット

五輪メダリスト対談も

弘前大学と県、弘前市は5日、同市のアートホテル弘前シティで、政府系主要イノベーションアワード3冠達成記念「弘前大学COIヘルシーエイジング・イノベーションサミット2021」を開催する。ゲストに五輪メダリストを迎えたスペシャル対談など多彩な催しで健康の未来を考える。今回は「ニューノーマル（Withコロナ）次代の

健康未来を考える」がテーマ。本県の短命県脱却と健康寿命延伸に向け、弘前COI拠点の超多項目健康ビッグデータを基に展開する社会実装戦略などを紹介する。

スペシャル対談では、柔道家で東京2020聖火リレー公式アンバサダーの野村忠宏、日本体育大学体育学部教授の山本博、北海道千歳リハビリテーション大

学客員教授の清水宏保の五輪メダリスト3氏と、名城大学薬学科教授の梅田孝氏がスポーツと健康について語り合う。

このほか、東京大学第28代総長の小宮山宏氏を迎えた特別講演や、弘大学院医研究科特任教授で弘大COI拠点長の中路重之氏の講演なども行われる。弘大COI研究推進機構の村下公一教授は「コロナ

禍ということでオンラインで同時開催する。健康の未来について考えるきっかけにしてほしい」と話した。

時間は午後1～5時15分。会場参加は入場無料だが、先着150人。オンライン同時開催。いずれも問い合わせが必要。問い合わせは、弘前大学COI研究推進機構（☎0172-395538）へ。（成田真由美）